

西日本高速道路株式会社中国支社入札監視委員会審議概要

開催日及び場所	令和4年9月9日（金）14:00～17:00 中国支社3階会議室		
出席委員 （五十音順・敬称略）	石井義裕（広島工業大学教授）、富川久美子（広島修道大学教授）、 諸泉利嗣（岡山大学大学院教授）		
審議対象期間	令和3年10月1日～令和4年3月31日		
抽出件数／対象件数	6件／112件	件名等	
工 事	一般競争入札 条件付	1件／2件	・広島呉道路 小屋浦トンネル他1トンネル工事
	一般競争入札	2件／32件	・広島呉道路 坂TB他3箇所ETC設備更新工事
	指名競争入札	0件／0件	・山陽自動車道 足守川橋他2橋耐震補強工事
	随意契約	0件／0件	審議対象案件なし
	随意契約	1件／8件	・中国支社管内 磁気カード方式料金収受機械更新工事
調査等	1件／36件	・令和3年度 中国支社管内 航空レーザ測量・分析検討業務	
維持管理役務及び 物品・役務	1件／34件	・広島工事事務所什器等調達、設置及び移転作業	
少額契約	0件／1,341件	_____	

委員からの意見・質問、それに対する回答等

意見・質問	回 答
<p>入札監視事務局からの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札参加者数について、参加数が前年度に比べ平均で1者増となっているが、工種毎を見たときに参加者が減っている工種はありますか。 ・低入札契約の発生状況について、前年度に比べ減少しているが、減少した要因はありますか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工種により減っているものは特にありません。 ・審査対象基準価格を88%から92%に引き上げたことによるものと考えます。
<p>入札参加資格停止等運用状況の報告 一次苦情及び一次説明処理状況の報告 発注工事等の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質問等なし 	<p>_____</p>

抽出事案の審議

広島県道路 小屋浦トンネル他1トンネル工事 (一般競争入札:総合評価落札方式(施工計画提案型))

- ・入札参加者は技術提案について評価しないとされた理由の説明を求めるとはできますか。
- ・理由の説明を求めるとはできます。
- ・技術提案を評価しないとすれば、技術評価点を付ける際は0点や、マイナス点となるものですか。
- ・有効な提案があれば加点配点されるものです。よって、有効な提案でなかった場合は、加点されないもののマイナス点にはなりません。
- ・技術提案にかかる金額は、技術評価に与える影響はありますか。
- ・技術提案した項目は金額記入を求めている、余りに高額な提案は過度な提案として、評価しないこととしています。
- ・参加者間で同じ技術提案にも関わらず金額が異なるのはなぜですか。内容を精査して評価しているのですか。
- ・技術提案に関しては、各者、考え方が異なるため金額の算出方法が異なります。金額が異なっていたとしても提示された金額をそのまま評価しています。
- ・金額は目安であり、記載された技術提案が評価に値するかを判断し、評価しているということですか。
- ・そのとおりです。

広島県道路 坂TB他3箇所ETC設備更新工事
(条件付一般競争入札：総合評価方式（施工能力評価型）)

・1者のみの参加ですが、何者くらい応札があるものと想定していたのですか。それとも過去より応札者は1者であるような特殊な工事なのでしょうか。

・1者しかいないのであれば金額にもよるが、随意契約でも良いのではないか。
技術評価点が20点満点中8.5点しかない1者のみの参加ですが、評価点が低いことに問題はないのですか。
最終的に工事評定を行い、適切に履行されていけばいいということになるのか。

・本工事の施工可能者数は求める同種工事の施工実績で確認しており、一定者数の参加があると想定しておりました。

過去は3～4者の応札者があった工種にはなりますが、今回は結果として1者のみであったということになります。

・当社が求める競争参加資格要件を満たしていることを確認しているので、適切に工事履行されると判断しております。

山陽自動車道 足守川橋他2橋耐震補強工事
(条件付一般競争入札（指名併用型）：価格落札方式)

・辞退者が多い理由は何ですか。

・指名併用型を採用しており、指名通知を受けた者の多くが技術者の確保が困難などの理由により辞退をしております。

<p>中国支社管内 磁気カード方式料金収受機械更新工事（随意契約：特命契約）</p> <p>・見積合わせ回数について回数の上限はありますか、また最終的に20回で決定したのはなぜですか。</p> <p>・全者とも辞退した場合はどうなりますか。</p>	<p>・随意契約なので、見積回数に制限はありません。20回目で契約制限価格の範囲内の金額となったため決定しました。</p> <p>・見積参加者全者が辞退した時点で不落札となります。その後、積算内容の精査や発注内容の見直し等を行い、再度発注手続きを行います。</p>
<p>令和3年度 中国支社管内 航空レーザ測量・分析検討業務（調査等：公募型プロポーザル方式）</p> <p>・公募型プロポーザルの手続きを採用したのはなぜでしょうか。</p> <p>・なぜ3者に絞って選定しているのですか。またヒアリングを実施した結果、2者の評価点が同一になっているのはなぜですか。</p>	<p>・社内要領により「高度な解析又は知識と専門的な技術・経験を必要とする業務」の手続きについてはプロポーザル方式による手続きを採用することとなっております。また、本件の概算金額がWTO政府調達協定適用基準額以上のため、公募型プロポーザル方式となります。</p> <p>・こちらも社内要領に基づき3者を選定しております。評価点が同一となっているのは、審査の結果偶然同じとなったものです。</p>

広島工事事務所什器等調達、設置及び移転作業
(維持管理役務及び物品・役務：(一般競争入札：価格
落札方式))

・受注者はどのような会社ですか。

この業務は什器以外にもネットワークの設定作業等もありますが、すべて受注者で実施が可能なのですか。

・納入される什器等についてどのようなものが納入されるのか確認はしていますか。

・主に事務用機器の納入販売を行っている会社になります。

この業務は契約金額の約9割が新規の什器等購入の発注となっており、それ以外の主たる部分で無い作業等については必ずしも自社で実施を求めているわけではないため、下請け会社などを手配することで対応可能です。

・あらかじめ発注仕様書により規格等を指定しており、求める規格と異なる場合は、事前に確認しております。

委員会による意見の具申又は勧告の内容

特に無し